



より高い治療効果と、より少ない副作用の両立が可能となりました



コンパクトながら高性能

患者さんは寝台の上になて
筒状の照射部の中に入り、
放射線治療を受けます。

高精度の 線量分布

VMAT：強度変調回転放射線治療（IMRT：強度変調放射線治療 の応用）

病変の形に合わせて放射線照射の形状を細かく設定し、回転の速さや放射線の出る量を変化させて照射します。

周囲の正常組織への線量をおさえつつ、病変への線量を集中させることができます。

治療部位の 再現性

IGRT：画像誘導放射線治療

放射線治療では毎回同じところに放射線を当てます。

しかし実は人間の体は毎日少し太ったりやせたりむくんだり、と一定ではありません。

毎回治療前にこの装置でコーンビームCTを撮影し、ミリ単位で治療位置を修正することで、より正確な位置での治療を行います。

快適な 治療環境

患者さんにやさしい

患者さんは寝台（ベッド）に横になっているだけで治療は終わります。音も静かです。

VMATでは、IMRTと比べ同様の放射線量を短時間に当てることのできるため、治療にかかる時間が短くて済みます。痛みがある、高齢というような理由で、長時間の姿勢保持が難しい患者さんでも、放射線治療を受けていただきやすくなりました。

※ 診療のご予約、ご相談について

- 放射線治療は予約制となっております。
- 当院での放射線治療が可能かどうか等の相談も受け付けております。

連絡先

東京共済病院 地域医療連携室

TEL 03-3792-6699〔直通〕